

三重県カンキツ生産者研修会の開催

三重県園芸振興協会（事務局＝JA全農みえ営農対策部）は平成27年2月23日（月）、JA三重南紀本店内の農業団地センター（御浜町阿田和）で、生産者、関係者計120人の参加のもと、三重県カンキツ生産者研修会を開催しました。

この研修会は、生産者の高齢化や重なる異常気象、消費拡大の伸び悩みなどが課題となるなか、栽培技術や品質の向上に向け、県内カンキツ生産者が一丸となって、三重のブランドを確固たるものとすることをめざし開催しています。

● 講演内容

① 本年の柑橘生育の状況

三重県紀州地域農業改良普及センター 主幹 上西氏

② 点滴灌水システムに関する最近の知見

三重県農業研究所 紀南果樹研究室 主幹研究員 須崎氏

③ 点滴灌水資材の歴史と最新情報の提供

住化農業資材株式会社 灌水資材部 緑化グループ 大阪営業所長 梅原氏

④ 灌水施設工事の専門家としての話題提供

株式会社ヤマダ 社長 西山氏

⑤ 種苗法について

三重県農林水産部 農産園芸課 園芸特産振興班 技師 杉山氏



研修会風景



梅原所長の講演